



2学期が始まりました!

暑さの厳しかった夏休みを終え、18日から86日間の2学期が始まりました。始業式では全校生に、「大江中が育成を目指す「資質・能力」について話をしました。

- 1、「自分の考えを持って行動することができる」 【個の育成】
- 2、「協力して課題を解決することができる」 【集団の育成】
- 3、「やさしさを力にすることができる」 【やさしさの醸成】
- 4、「何事にも挑戦することができる」 【挑戦と創造】

自分の考えを持ち、他にあわせすぎたり流されたりすることなく、一人ひとりが自分をしっかりと持ち行動していきましょう。そして、2学期は躍動祭・飛翔祭・新人戦と大きな行事を控えています。決して一人だけでは立ち向かえませんので、仲間と協力し助け合って解決していきましょう。

また、相手の立場になって考える「心の優しさ」をこれまで通り持ち続け、もし、周りに元気がないなど感じる人がいたら「何かあったらいつでも言ってね」と声をかけてください。そして、これまでも言ってきた「失敗を恐れずにたくさんの方に挑戦」し、これからの未来を創り上げていきましょう。

<始業式 各学年代表の言葉>

一学年代表 鈴木 琴音



私たち一年生が入学して、一つの学期が終わり2学期に入ろうとしています。一学期では慣れない事ばかりで不安もありましたが、少しずつ慣れてきて、大江中生としての自覚を持ちながら生活できています。

2学期になり、私が入力したいことは二つあります。

一つ目は勉強です。一学期に行われた初めての期末テストでは、範囲の広さに慣れず手を付けられなかったところがあったり、自主学習の中で見落としがあったりテストで解答できなかったりと、迷いながらになりました。その経験をもとに2学期では、教科書を繰り返し読んで頭に覚え、ワークを解き直して理解を深める。このように「繰り返し」を大事にして家での学習とテスト勉強に取り組みたいです。

二つ目は部活動です。私が入っている吹奏楽部では、大会が終わって一年生も混ざって定期コンサートに向けての練習に励んでいます。パートの先輩から課題を出してもらい、アドバイスを直接教えてもらえるため、楽器の練習だけでなく先輩との関わりもでき、楽しく部活動ができています。しかし、三年生の先輩方は、定期コンサートが終わると引退となります。それまでの間、先輩方の行動や演奏をたくさん見て聞いて目標とし、その音や思いを引き継いでいけるようにしたいです。

2学期は躍動祭や飛翔祭もあります。忙しい生活の中ですが、一学期で学んだことを活かし、学習面でも生活面でも、「自分で自分を成長」させられるよう頑張っていきたいです。

二学年代表 鈴木 楓



いよいよ2学期が始まりました。2学期は大江中学校の二大行事である躍動祭と飛翔祭が行われます。そして、九月末には自分たちが主役の大会、新人戦が行われます。この2学期という学期は、言い換えれば、様々な場面で成長できるチャンスがたくさんある学期とも言えます。そのチャンスを逃さないために、2学年として、個人として一つ一つの事に全力で取り組んでいきたいと思っています。

一学期は期末テストの学習計画を立てたものの、計画通りに進まなかった教科が多く、悔いが残りませんでした。2学期は計画を見直し、口だけではなく、行動で示せるよう取り組んでいきたいです。また、二年生の2学期はさらに学習内容が難しくなります。日々の授業をより一層集中して受けたり、学習した内容をその日のうちに復習したりなど、受験生になって「あの時ももっと勉強しておけばよかった」と後悔しないために学習に力を入れて取り組みたいです。

2学期は生徒会選挙も控えているので、学校を引っ張っていくという自覚を持ちながら生活しなければならぬと思っています。一学期までは、学校の顔である三年生を支える柱のような存在だった私たちも、一学期からは学校の顔としてみんなを引っ張っていく存在へと変わっていくべきだと思います。信頼される先輩になるために、「当たり前」のことが当たり前でできる学年になりたいです。提出物を期限内に提出する、チャイム着席を守る、あいさつをする、清掃にしっかりと取り組むなどの「当たり前」のことに続けていくことで、大きな自信・信頼につながっていくと思います。一人ひとりがどんな先輩になりたいか、どんなことを頑張るかをよく考えて行動できる学年になれるよう頑張ります。

2学期は様々な行事が目白押しです。忙しさに自分自身を見失わずにやるべきことをしっかりと計画的に行い、成長できるような充実した2学期にしていきたいと思っています。

長いようで短かった夏休みが終わり、今日から二学期が始まります。夏休みの二十二日間、それぞれが勉強や運動に励み、二学期に繋がるような努力をしたと思います。

二学期には、大江中の二大行事である躍動祭と飛翔祭があり、三年生はリーダーとして軍や係をまとめる立場になります。私は今年、応援団長になりました。応援団長になったからには、躍動祭の応援の中心となって軍をまとめ、大きな声で迫力のある応援を創り上げたいです。そのため私は、先を見通すことを意識して生活したいと考えています。先を見通して生活すれば、スムーズに行動でき、時間を無駄にすることが減ると思うからです。躍動祭の練習、そして本番でも、いかに素早く行動できるかが重要になります。少しでも多くの時間を練習に使うために、先を見通し、リーダーとして軍を引っ張っていきたいです。三年生にとっては最後の躍動祭・飛翔祭になります。最後までしっかりとやり遂げ、大きな感動と達成感を得て終われるように、三年生全員で精一杯頑張ります。

この二学期に、もう一つ、三年生が意識しなければならぬことがあります。もちろん学習です。私は夏休みの間、より学習に力を入れなければならぬと感じました。一学期を振り返ると、テキスト学習に真面目に取り組めていなかったり、宿題を提出できなかったりと、受験モードになりきれていない人がいました。これは、「頑張るのはまだ先ではない。今すぐ始めなくても、まだ間に合う。」と思っているからだと思います。一学期は、この状態を改善しなければなりません。一人ひとりが本気で受験勉強に取り組む必要があります。自信を持って志望校を受験するには、どれくらいの努力が必要か、どのような勉強をすればいいのか。三者面談で話題になったことを忘れずに、受験に向かって本気で頑張ってください。受験は団体戦と言われます。一人ひとりの力を伸ばしきるには、全員が同じ気持ちで雰囲気を作らなければいけません。受験に向けて、全員で雰囲気を作れる学年にしましょう。大きな行事で一・二年生をリードしながら学習にも力を入れ、両立することは大変だと思います。だからこそ先を見通し、わずかな時間でも有効に、有意義に使っていきたいです。修学旅行と部活動の大会という二つの山を乗り越えた今、残りの山を乗り越え、最後の山である受験に向けて勢いをつけられるよう、三年生全員で、二学期の一日一日を充実させましょう。

三学年代表 黒川 一葉



2回目のPTA環境整備作業 ありがとうございました

8月19日(土)の早朝6時30分から、PTA環境整備部員の方と1・2学年保護者の方と合わせて61名の方からご協力いただき、花壇の草取り・学校周辺の草刈り・職員玄関、生徒昇降口清掃・グラウンドの石段と第2回目の環境整備を行っていただきました。躍動祭・地区新人戦ソフトボール競技・飛翔祭を大変きれいな環境で開催できることをうれしく思います。



大江中生の活躍

◎第44回全国中学生選抜将棋選手権大会(8/3)

予選敗退 仲田航平②

◎令和5年度東北中学校体育大会第55回東北中学校水泳大会(8/6~8)

男子総合第6位

第4位 400mフリーリレー 菊地海吏③、松田陽向②、菊地凜来①、渡邊颯大③、清野惣介③

100m自由形 菊地海吏③

第5位 50m自由形 菊地海吏③

第6位 400mメドレーリレー 渡邊颯大③、松田陽向②、菊地凜来①、菊地海吏③、清野惣介③

予選敗退 200m自由形 渡邊颯大③

100mバタフライ 松田陽向②

400m個人メドレー 松田陽向②

100m背泳ぎ 菊地凜来①

200m背泳ぎ 菊地凜来①

◎全日本軟式野球大会 西村山地区予選(7/28, 8/5)

優勝 大江中・陵西中・西川中合同チーム

全日本軟式野球大会 山形地区予選(8/19, 20)

優勝 大江中・陵西中・西川中合同チーム

※全日本軟式野球大会県大会出場決定(9/9, 10)

●今後の日程

- 9/2(土) 躍動祭
- 9(土) 県中駅伝大会
- 18(月) 吹奏楽部定期演奏会
- 23(土) 地区新人総体
- ~24(日)
- 10/5(木)、6(金) 中間テスト
- 28(土) 飛翔祭